

～ひとに心 まちに風～  
いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら



# はむらの 教育



羽村第一中学校体育大会

# 生涯スポーツ社会の実現に向けて

—羽村市スポーツ・レクリエーション振興計画を策定しました—

教育委員会では、本年4月、国と東京都の「スポーツ振興基本計画」及び羽村市スポーツ振興審議会の答申「羽村市スポーツ・レクリエーション振興計画の策定について」を踏まえ、羽村市のスポーツ・レクリエーションを体系的に推進するための「羽村市スポーツ・レクリエーション振興計画」をまとめました。

## 主な振興施策

### 活力ある地域社会の形成とスポーツ・レクリエーションの振興

- 多摩川スリーデイウォークなど、ウォーキング事業を充実します。
- 市民の皆さんのスポーツ・レクリエーション活動を支援するために、指導者を養成し、リーダーバンクを創設します。
- 大人から子どもまで交流・参加しやすいコミュニティの醸成につながるようなスポーツを開催します。



### 児童・青少年の健全育成とスポーツ・レクリエーションの振興

- 小学生ドッジボール大会などのスポーツ大会を開催します。
- 外部指導者を紹介、派遣します。
- 成績優秀者を表彰します。



### 高齢者及び障害者のスポーツ・レクリエーションの振興

- 健康体操、市内ウォーク、フィールドゴルフなどの高齢者向け事業を充実します。
- 指導者を派遣します。
- 障害者スポーツ・レクリエーション大会などを支援します。
- 社会福祉協議会等関係機関とより連携を図っていきます。



### 総合型地域スポーツクラブの育成への支援

- 自由時間の増大、少子・高齢社会の進展、健康志向の高まりなどに伴い、地域住民が年齢や性別を越えて気軽に交流・参加しやすい複数の種目（アウトドアスポーツ、インディアカ、ウォーキング、ソフトテニス、武道、フィールドゴルフ、フィットネス、ビーチボールなど）が用意される新しいタイプのスポーツクラブが求められています。そこで、体育指導委員やスポーツクラブマネージャー講習会修了者、市民ボランティアなどによる総合型地域スポーツクラブの育成活動を支援していきます。

\*「羽村市スポーツ・レクリエーション振興計画」は、スポーツセンター窓口、市政情報コーナー、図書館、羽村市ホームページで閲覧できます。

●問合せ スポーツセンター

## ●羽村市弓道場からのお知らせ(指定管理者事業)

弓道場の個人開放プログラムは、火曜日から土曜日まで設けており、利用料金は、1回3時間以内で、高校生以上300円、小学校5年生から中学生までは100円です。初心者には、羽村市弓道会の会員が無料で指導します。

また、秋に「弓道教室」の開催を予定しています。詳しくは、広報はむら等でお知らせしますので、どうぞご参加ください。

今年度からは、施設の有効な活用を図るため、弓道で使用しないときは、広いフローリングの射場の部分を一般の団体にもお貸しいたします。健康体操やヨガなどにご利用できますのでお問い合わせください。

この弓道場で腕を磨いてきた羽村市弓道会は、今年5月に行われた第59回都民体育大会春季大会の弓道競技(女子の部)で見事、準優勝しました。

●問合せ 羽村市弓道場



## ●羽村市スイミングセンターからのお知らせ(指定管理者事業)

スイミングセンターは、本年4月から指定管理者による管理に移行しました。民間事業者である指定管理者が新たに展開した事業やサービスなどをお知らせします。

### ◎新事業

#### ・飛び込みレッスン・タイムトライアル

指導員が飛び込みの指導とタイムを計測してくれます。あなたも挑戦してみたいですか。

#### ・小学生水泳教室

水が怖い、顔を水につけられない。25mをクロールで泳ぎたい。そんな小学生のために指導員がやさしく教えます。

#### ・高齢者介護予防教室

ストレッチや簡単な筋力トレーニングです。

### ◎料金サービスなど

#### ・1時間券の販売(通常は2時間券)

利用時間帯を限定して1時間券を販売します。午後4時から小学生、午後6時から中学生、午後8時から大人。

#### ・セット券の販売

(例)プール・サウナを利用すると、900円が700円となります。

#### ・販売品の拡大

ゴーグル、耳栓、くもり止め、シャンプー、ヘルパーなど

#### ・アイスクリームの自動販売機の設置

子どもたちにも好評です。

利用者の声を聞きながら、民間事業者のノウハウを活かし、より質の高い市民サービスを提供できるよう努めています。さらなる新事業にご期待ください。

●問合せ 羽村市スイミングセンター



# 「ゆとろぎ」探訪①

## 大ホール・小ホール編

### 大ホール

ゆとろぎの主要な施設のひとつとして挙げられるのが、856席の大ホールです。このホールは木のぬくもりを感じることができ、明るいイメージのホールです。客席数の割にはどの座席も舞台と近く、音響効果にも優れ、臨場感あふれる公演が楽しめるのが特徴です。客席には、車椅子対応コーナー（4席）と、親子席（6席）もあります。親子席は一般の客席と別のスペースになっており、小さい



広々とした舞台面



音響反射板を出しての演奏



椅子・舞台を出した状態の小ホール



椅子・舞台を収納した状態の小ホール

### 小ホール

落ち着いた雰囲気の小ホール。客席との一体感が味わえる、程よい大きさ（252席）の多目的ホールで

お子さんとともに舞台を楽しむことができます。舞台は、間口約15m、奥行が約13mと広く、開口部の高さが調節できるようにになっているのが特徴です。クラシック、ポピュラー、ミュージカル、舞踊、演劇等、多彩な催しに対応できます。

大人の雰囲気でも映画や音楽を楽しむことができます。



親子席の内部

また、椅子と舞台が可動式なので、平土間として利用することが可能。ダンスフロアなどとしても使用できます。舞台の高さも変えることができるので、ひな壇のような形で使うこともできます（2段）。コンサートにも、演劇にも、講演会にも、使用目的によって、いろいろな形態にすることができ、小ホールの特徴です。



ゆとろぎ

### ゆとろぎ開館祝賀祭 来場者数(延人数)

第1期(3/26~4/9)

大小ホール事業：8,905人  
展示関係事業：17,996人  
その他：2,666人

第2期(4/30~5/7)

大小ホール事業：4,579人  
展示関係事業：2,968人

合計 37,114人

大盛況!!

ゆとろぎ開館祝賀祭  
たくさんの皆様にご協力いただきました。

ゆとろぎ開館祝賀祭が、第1期として3月26日～4月9日、第2期として4月30日～5月7日に行われました。市民が中心となって企画、実施、出演、鑑賞した壮大なお祭りとなりました。期間中は大勢の方がゆとろぎを訪れ、様々な文化芸術活動にご参加いただきました。ご協力ありがとうございました。今後ゆとろぎの事業にご注目ください。

# ご存知ですか？

## 青少年育成委員会

| 班  | 氏名     | 町内・自治会 | 役職  |
|----|--------|--------|-----|
| 1班 | 安藤 一吉  | 川崎東    |     |
|    | 中根久美子  | 川崎西    |     |
|    | 大塚さよ子  | 上水通り   | 班長  |
|    | 島田良枝   | 本町第三   |     |
|    | 森田節子   | 東第一    |     |
|    | 相澤久子   | 清流     |     |
| 2班 | 輿石米子   | 本町第一   |     |
|    | 小山元子   | 本町第二   |     |
|    | 西川佐知子  | 東第二    |     |
|    | 中野直子   | 奈賀一    |     |
|    | 下田けい子  | 奈賀二    |     |
|    | 工藤和代   | 旭ヶ丘    | 班長  |
| 3班 | 野尻啓子   | 田ノ上第一  | 班長  |
|    | 田島憲昭   | 田ノ上第二  |     |
|    | 小澤光江   | 間坂第一   | 副会長 |
|    | 羽村みさを  | 間坂第二   |     |
|    | 倉本ふさ江  | 田ノ上第三  |     |
|    | 稲田美樹   | 宮地     |     |
| 4班 | 新井宏彦   | 美原     |     |
|    | 下田美子   | 小作本町   |     |
|    | 金子由美子  | 小作台東   | 班長  |
|    | 北浦勝平   | 小作台西   | 会長  |
| 5班 | 井口タエ子  | 緑ヶ丘第一  |     |
|    | 吉田聡美   | 緑ヶ丘第二  |     |
|    | 笠井浩美   | 緑ヶ丘西   | 班長  |
|    | 安藤祐子   | 栄町第一   |     |
|    | 原由紀子   | 栄町第二   |     |
|    | 伏見マキ子  | 緑ヶ丘三丁目 |     |
| 6班 | 野田廣治   | 五ノ神東   | 副会長 |
|    | 桜沢延夫   | 五ノ神中   |     |
|    | 小野関美保子 | 東台     | 班長  |
|    | 梶敏子    | 富士見平第一 |     |
|    | 竹田てるみ  | 羽村団地   |     |
|    | 島田紀久雄  | 神明台    |     |
| 7班 | 中里一久   | 双葉富士見  | 班長  |
|    | 小林千鶴   | 双葉町松原  |     |
|    | 荻田環    | 神明台上   |     |
|    | 高田公子   | 神明台住宅  |     |
|    | 藤原真弓   | 都営神明台  |     |

(敬称略)

青少年育成委員会は、各町内会・自治会から選出された委員で構成される組織で、昭和57年10月に発足し、警視庁福生警察署長から委嘱された「ひと声運動推進委員」が前身で、青少年の不良・非行防止を目標に市内のパトロールを始めたのが始まりです。

その後、羽村市の中で、独自に非行防止活動を推進していかうという構想から、「青少年非行防止運動推進委員会」として組織化さ

れ、平成7年に「青少年育成委員会」と改名し、現在に至っています。

主な活動は、市内の遊戯施設や公園など、子どもの集まりやすい場所のパトロールや不健全図書類の販売店立入り調査などを5〜6名の班に分かれて行っています。

長年の活動の積み重ねにより、最近ではパトロールの際のチェック項目なども精査され、活動内容も年々充実してきています。

他にも、非行防止には地域とのつながりが重要となることから、地域づくり活動にも積極的に参加しています。

春と秋の花いっぱい運動では、羽村市動物公園の周辺に花を植えています。

委員は現在39名で、7つの班に分かれ、羽村市の青少年健全育成のために活動しています。



不健全図書類立入り調査の様子

## インタビュー



会長 北浦勝平さん

今年の東京都の青少年健全育成の標語は「あいさつをしよう」です。発足当初のコンセプト、原点に戻っているのです。

私どもは青少年の非行防止を掲げて、市内のパトロールを行っています。特に今年は、「羽村市青少年育成委員パトロール指針」を作成しましたので、「安全・安心なまちを子どもたちへ」をモットーに、パトロールを漫然と続けるのではなく、より積極的に活動を展開していきたいと考えています。

## 特色ある学校づくりを進めています

羽村市教育委員会では、各学校の独自性を生かした特色ある教育活動の推進を図り、学校教育の活性化を目指す「特色ある学校づくり」を推進しています。

今回は、前号の小学校編に引き続き、中学校3校を紹介します。

### 中学校編

#### ●羽村第一中学校

心の成長を促し道徳的実践力を育む「ボランティア活動」、落ち着いた環境で創造的な心を育む「読書活動」を推進しています。

花植えやPTAと連携した清掃、高齢者施設での夏祭りへの支援、手作りのクリスマスカード等の配付により、地域の方などから喜びの声をいただき、参加する生徒も増えています。

読書活動では、図書室の環境整備の推進、読書月間の設定や朝読書、外部講師による読書講演会等を実施しています。委員会活動も活発で、保護者の図書ボランティアのご協力もあり、図書室を積極的に訪れ、本をたくさん読む生徒が多くなっています。



「花いっぱい運動の様子」

#### ●羽村第二中学校

羽村第二中学校では、町内会行事への参加を通じた教育活動の推進、地域の方を講師に迎えた「音楽のあふれる学校づくり」、JOCA（青年海外協力協会）等を活用した国際理解教育の推進を行い、次のような成果をあげています。

- 「地域理解」では、地域行事への参加を通して多くの生徒が町内会活動に関心を持つきっかけとなりました。
- 各町内会の方々から感謝されたことで、町内会活動の活性化に大いに役立ったという達成感を味わうことができました。
- 国際理解教室では、さまざまな国の人と交流したことで異文化理解とともに自国文化理解を深めることができました。
- 楽器指導では楽器に対する興味・関心が喚起され、自ら進んで練習する生徒が増えてきました。



「楽器指導の様子」

#### ●羽村第三中学校

羽村第三中学校では、ピア・サポート・プログラムによるキャリア教育の実践、武蔵野小学校との連携における小中連携教育の実践、地域の教育力を活用した教育の実践を行いました。

- ピア・サポート・プログラムの実践では、ニーズ調査を行い生徒が何を学びたいか、先生は何を学ばせたいかを調査した上で授業の内容を決めて行いました。
- キャリア教育では、学ぶ楽しさとわかる喜び、教えることの難しさを体験させる取り組みと、職業観や勤労観をもてるように5日間の職場体験を取り入れました。
- 地域の教育力の活用として、専門的な職業人の話を聞く機会を設けたり、プロのダンサーを体育の授業に招きました。また、音楽では、琴の先生に授業してもらおうなど生徒にとってとても貴重な体験をすることができました。



「職場体験の様子」

## 今年度は全校で実施 中学生の職場体験学習

平成18年5月29日～6月2日の5日間、羽村第二中学校の2年生169名が、市内の事業所などで職場体験学習を行いました。

この職場体験学習は、生徒の職業感を育むとともに、主体的に自分の進路を選択できる力を養い、将来の職業人としての資質の向上を図るために行っています。

昨年行われた羽村第三中学校の職場体験学習では、生徒の約92%が「将来、自分の役に立つ貴重な経験になった」と回答しています。今後の職場体験学習は、10月23日～27日に羽村第一中学校、11月6日～10日に羽村第三中学校を予定しています。

市内の商店や農地等で生徒たちを見かける機会がありましたら、ぜひ温かい目で見守ってください。これからも「地域で子どもを育てよう！」を合言葉に、皆様のご協力をお願いいたします。

### 職場体験の受け入れ事業者 を募集しています

今まで各中学校で2日程度行われていた職場体験学習も、市内の企業や個人商店、農家の方々の皆様に活動の場を提供していただき、今年度からは中学校全3校が5日間連続して学習できるようにになりました。

しかし、ご協力いただける時期が偏るなどの現状もあり、より多くの職場体験の受け入れ先を募集しています。是非、ご協力をお願いいたします。

#### 申込方法

市ホームページから登録申込書をダウンロードし、必要事項を記入して、ファクスまたは直接指導室へ提出していただくか、お電話でお申し込みください。

※登録をしたら必ず受け入れなくてはならないということではありません。

#### ● 問合せ 指導室



「この里の来所者の感想  
中学生が来るのは楽しみ。  
しっかりとしているし親切で  
いい。気持ちがいい。」



保育園での職場体験に参加した生徒の感想「園児が人見知りしないで、寄ってき  
てくれる。ケンカをした時  
に仲直りさせるのが難しい」

## 小・中学校の行事予定 7月～9月

詳しくは、各学校にお問合せください。

- 羽村東小学校  
7月24日(月)～8月8日(火)、  
8月17日(木)～8月21日(月)  
※土、日曜日除く  
サマーセカンドスクール(学校公開)  
9月19日(火)～22日(金)道徳授業  
地区公開講座
- 羽村西小学校  
8月26日(土)星空コンサート  
7月24日(月)～8月4日(金)  
※土、日曜日除く  
学習サポートデー  
9月24日(日)運動会
- 富士見小学校  
7月7日(金)サマーコンサート(ゆとろぎ)  
7月24日(月)～28日(金)夏休み学  
習相談会  
8月2日(水)～4日(金)玉川上水を歩く会  
9月23日(土)運動会

- 栄小学校  
7月7日(金)あこがれ夢広場  
7月28日(金)まで通常授業  
9月4日(月)～8日(金)夏休み作品展
- 松林小学校  
7月24日(月)～8月8日(火)  
※土、日曜日除く  
夏休みセカンドスクール  
8月5日(土)夏休み校庭キャンプ
- 小作台小学校  
7月24日(月)～28日(金)  
8月17日(木)～24日(木)  
※土、日曜日除く  
夏の体験学習
- 武蔵野小学校  
7月6日(木)3年生動物公園ガイド学習  
7月24日(月)～8月11日(金)  
※土、日曜日除く  
夏季教室及び発表

- 8月27日(日)むさしの学級夏季教室  
9月13日(水)道徳授業講座
- 羽村第一中学校  
7月3日(月)セーフティ教室  
夏休み期間中(予定)  
※土、日曜日除く  
基礎学力質問教室
- 羽村第二中学校  
7月3日(月)～7日(金)公開授業週間  
9月25日(月)～29日(金)公開授業週間  
9月30日(土)体育大会
- 羽村第三中学校  
夏休み期間中(予定)  
※土、日曜日除く  
学習(質問)教室  
9月30日(土)体育大会

## 小中学校全校に防犯カメラを設置します

昨今の子どもを狙った凶悪犯罪は、絶えることがなく、児童・生徒をどう守るか社会的に大きな問題となっています。

このような状況に対して、羽村市教育委員会では、学校内の安全性をさらに高めるため、敷地内への不審者の侵入を防ぐことを目的として、市内の小中学校全校に防犯カメラを設置いたします。

防犯カメラは1校あたり4台程度の設置を予定しており、主に校門付近の監視を行います。設置工事については夏休み期間中をめどに行う予定です。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

●問合せ 教育総務課

### 第4回 羽村市多摩川スリーデイウォーク実施結果

多摩川河口から羽村市の羽村堰までの多摩川沿い約52kmを3日間かけて歩くスリーデイウォークが5月中旬から下旬の土曜日に行われました。

初日と最終日が、雨だったにもかかわらず延べ234名の参加者があり、日ごろの運動不足解消と多摩川の自然と緑を身近に感じるいい機会になったようです。



●問合せ 体育課

## INFORMATION

|              |              |        |              |         |              |
|--------------|--------------|--------|--------------|---------|--------------|
| 生涯学習センターゆとろぎ | Tel.570-0707 | 羽村東小学校 | Tel.554-5663 | 小作台小学校  | Tel.554-1431 |
| 図書館          | Tel.554-2280 | 羽村西小学校 | Tel.554-2034 | 武蔵野小学校  | Tel.555-6904 |
| 郷土博物館        | Tel.558-2561 | 富士見小学校 | Tel.554-6449 | 羽村第一中学校 | Tel.554-2012 |
| スポーツセンター     | Tel.555-0033 | 栄小学校   | Tel.554-2024 | 羽村第二中学校 | Tel.554-2041 |
| スイミングセンター    | Tel.579-3210 | 松林小学校  | Tel.554-7800 | 羽村第三中学校 | Tel.555-5131 |
| 弓道場          | Tel.555-9255 |        |              |         |              |

## 教育随想

### 読書の薦め

盛夏の時期になりました。小学生や中学生は夏休みを前にして、心を躍らせていることだろうと思います。そして、夏休みのいろいろな計画を立てていることだろうと思います。

そこで、ひとつ提案があります。それは読書です。学校でも読書は推奨されていると思いますが、私もお薦めします。

最近、私はハリポッター第6巻「謎のプリンス」を読みました。第1巻から読んでいますが、内容をご存知の魔法の世界の話です。こういう話は、いくつになっても楽しいものです。是非、今年の夏休みは、たくさん本を読んでもらいたいと思います。

羽村市図書館では、多くの本が皆さんの来館をお待ちしています。

教育委員長 加瀬 哲夫

